

大阪労働局働き方改革推進本部 企業訪問記

訪問年月日 平成 27 年 7 月 13 日

訪問企業名	ダイハツ工業株式会社
業 種	自動車製造業

副本部長の労働基準部長は、

働き方の改革が求められている背景として、少子化による出産・育児と仕事の両立が課題としてあり、メンタルヘルス不調者の増加による人材の損失が懸念される中、所定外労働時間の削減や年次有給休暇取得率に向上がみられず、必ずしもワークライフバランスの充実が図られていない大阪の産業界の現状について説明の上、

対応いただいた別所上級執行役員に、大阪のリーディングカンパニーとして、「ゆう活」や女性の活躍促進など多様な働き方改革の推進を図っていただくことを趣旨とした要請をさせていただきました。

別所上級執行役員からは、

働く人が健康で働けるよう職場のメンタルヘルス対策に特に力を入れており、「ゆう活」や「在宅勤務制度制定」など、働く人の事情に応じてより柔軟な働き方が選択できるようにしていきたいというお話しがありました。